# HTTP通信

~前編~

### この講義について

●到達目標

HTTP通信の基本的知識を理解する

### ●内容

HTTP通信の基礎知識

### HTTPの知識はなぜ必要か

昨今のWebアプリケーション開発では、 フレームワークを利用することがほとんどである

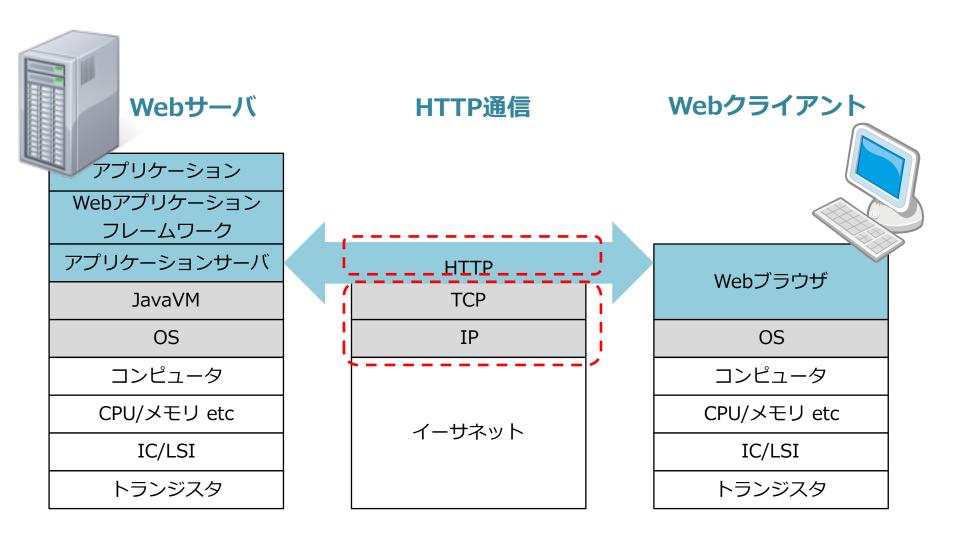
HTTP通信に詳しくなくても、 それなりにWebアプリケーションを作れてしまう

知らないままでおくと Webアプリケーションに問題があった時 何が原因なのかわからなくなってしまう

Webアプリケーションエンジニアとして、きちんと理解しておこう!



### HTTP通信の仕組み



### HTTP通信をのぞいてみよう

Google Chrome のデベロッパーツールを使用します

option + % + I

## リクエスト・ライン

#### ▼ General

Request URL: http://amico8.sakura.ne.jp/http/test1.html

Request Method: GET
Status Code: 

200 0K

Remote Address: 112.78.125.183:80

メソッド	リクエストの種類を表す。 ここでは「GET」=「URIで指定した情報を送ってください!」という意味になる。
URL	GETメソッドは、単に「情報をください」という意味にしかならないので、「何が欲しいのか」を表すのがURLになる。
ステータスコード	3桁の数字で構成されている、リクエストに対する処理結果のコード
レスポンスフレーズ	ステータスコードと同じ意味で、メッセージが書かれている

### ステータス・コードのカテゴリ

#### ステータス・コードの種類

ステータス コード	意味	説明
1xx	Informational(情報)	リクエストの処理が継続している
2xx	Success(成功)	リクエストが成功した
Зхх	Redirection(リダイレクション)	リクエストを完了させるには、さらに動作が必要
4xx	Client Error(クライアントエラー)	クライアント側に起因するエラーによるリクエスト失敗
5xx	Server Error(サーバーエラー)	サーバー側に起因するエラーによるリクエスト失敗

100番台の数字によって意味が分かれている!

もっと詳しく知りたい人は、↓のサイトにステータス・コード一覧が載ってます

#### 【参考サイト】

http://www5.plala.or.jp/vaio0630/mail/st\_code.htm

### 代表的なステータス・コード

### とりあえずこのコードは覚えておくと便利!

#### 代表的なステータス・コード

ステータス コード	意味	説 <b>明</b>
200	OK	リクエストが正常に完了した
302	Found	リクエストされたリソースが一時的に別のURLに属している
401	Unauthorized	ユーザー認証失敗
403	Forbidden	アクセス権限がないため、サーバーがリクエスト実行を拒否
404	Not Found	リクエストURLに一致するリソースがない
500	Internal Server Error	サーバー内部のプログラム内でエラーが発生

### メッセージ・ボディ

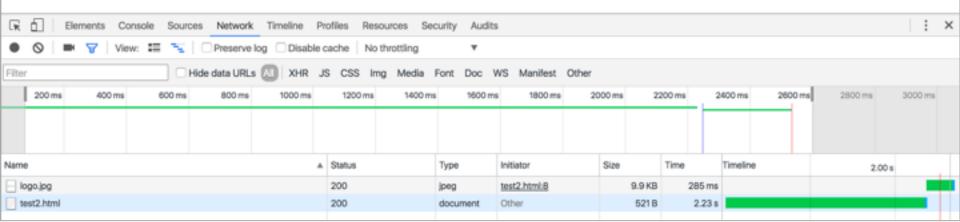


HTMLファイルを要求しているため、HTMLファイルの内容が入る Webブラウザは、このHTMLを解釈して画面に表示している!

### 画像があるページは・・・

#### HTTP通信テストページ2





### HTTP通信のやりとりについては、 なんとなくイメージがつかめましたか?

次はもう少し踏み込んで、HTTPによる通信が どのように相手のコンピュータに届けられるのかを 簡単に見ていきましょう!